



TO ACNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT

THE YOUNG MEN'S CLUB OF NARA

C/O NARA YMCA, 2 Saidaiji Kunimi-cho, Nara Japan Tel. 0742-44-2207

CHARTERD SEPT. 14TH 1950

ホームページ: <http://www3.kcn.ne.jp/~kauchida/sub3.html>

国際会長 主題: 「求めるワイズから 行動するワイズへ」

アジア会長 主題: 「行動するリーダーになろう」

西日本区理事 主題: 「すすめ、愛と勇気をもって」

阪和部部長 主題: 「楽しく歩もうワイズライフ！」

会 長: 浜田 勉
副 会 長: 杉浦 英
書 記: 佐々木みどり
" : 黒田幸司
会 計: 平井洋三
直前会長: 林 佑幸
次期会長: 杉浦 英
メネット会長: 林 成子

10月
2005年

ブリテン編集委員

辻野啓一
佐々木みどり
黒田幸司
林 佑幸

クラブ会長 標語: 「明るく楽しく元気で55!!」

55周年記念例会

10月8日 14時より
奈良商工会議所にて

司会 内田 勝久
(55周年実行委員長)

開会点鐘 奈良クラブ会長 濱田 勉
ワイズソング
メモリアルタイム
会長挨拶 奈良クラブ会長 濱田 勉
来賓祝辞 奈良YMCA 理事長 林 秀彦
来賓祝辞 阪和部長 恵美奈博光
懇親 (茶話)
講 演 「演題も全ておまかせ」
二代目 森乃福郎
奈良クラブの歌 伴奏 岩本 章
永年貢献表彰 「佐藤千鶴子・宍戸秀子メネット」
55周年事業 奈良YMCAへ贈呈
YMCAの歌
閉会点鐘 奈良クラブ会長 濱田 勉

[月間強調テーマ]

BF

[今月のみ言葉]

奈良キリスト教会 司祭古賀久幸

「わたしを強めてくださる方のおかげで、わたしにはすべてが可能です」

フィリピの信徒への手紙 4章 13節

ある日の夕刊、「定年後が人生の旬」というフレーズが目にとまりました。その中で地域デビューの心得として「役割を引き受けることから始まる」とあります。確かに役を引き受けることはしんどいことですが、他の団体と違ってワイズの面々には神様がいつもそばにおられ強めてくださっているのです。神様への限りない信頼に生きたパウロは獄中にあってもなおこの言葉を口にすることができたのです。

2005年9月 クラブ統計

・在籍会員 17名
・例会出席 15名
(うちメイクアップ 2名)
・メネット 9名

・コメント 0名
・ゲスト 5名
・ビジター 13名
・出席率 88.2%

ニコニコ献金

9月: 23,753円
累計: 1,043,815円

#例会 10月 8日(土) 14:00~16:00
#役員会 10月 24日(月) 19:00~21:00
#メネット会 奇数月第4金曜日 10:30~12:00

奈良商工会議所 #出席第一・親睦・協力奉仕#
奈良YMCA
奈良YMCA

会長通信

55周年を祝して

濱田 勉

55周年の準備をしている中で、クラブが55周年を迎えると言うのは凄いことだと、改めてその歴史の重みを認識しました。チャータメンバーの佐藤正雄ワイズが作詞された、奈良クラブの歌（今、心は少年少女）をゆっくりと読み返した時、「良き先輩（とも）」の働きを、思いました。

「奈良の地にYMCAを設立するために！」まずワイズを設立され、YMCA創設のために奮闘された。そして財政の厳しい創設期をサポートされた、角振会館時代。職員への給料を支払うお金がないので、皆さんが出し合ったという苦しい時代を経験された想いが、この詩にこめられていると、改めて気付きました。そして、詩にある「今日の栄え いとも嬉し」は奈良ワイズクラブと奈良YMCAの両方を指していたと。

私たちは、「明日への飛躍 いとも楽し」と堂々と歌えるために、奉仕と会員増強について、より一層の努力をしなければと再認識しました。過去を大切にしながら、明日を築いていくことが私たちの使命だと思います。

ワイズデーの11月6日（日）にストップエイズの講演会を開催します。「愛と奉仕」の実践です。成功するためにみんなで汗を流しましょう。

友人からの電話

黒田幸司

皆さん、お元気でお過ごしでしょうか。僕は、今の所は何事もなく元気に毎日を過ごしております。

先日、大学時代の友人から久しぶりに電話がありました。携帯電話のアドレス帳には登録していたものの、連絡する事はここ2年程なく、データを整理する必要が生じれば削除していたかもしれないような間柄になっていました。それだけに、着信の画面に出た名前を見て、“おお”と思わず声を上げてしまいました。聞けば、今まで連絡しなかったのは、2年程前に生死をさまよう大病をしたからで、この4月によく仕事に復帰し、そして最近になって携帯電話を使えるようになったので電話したとの事でした。年齢は僕より2歳程下だったと記憶しています。つまり20代で、生命が危機にさらされる経験をしたわけです。

それを考えると、自分は生命の危機など全く意識せずに日々生きているなど思いました。しかし、病気とか事故とか生命が危機にさらされる事は、いつ自分の身におこっても不思議ではないなど思いました。自分の未来にどんな事が起こってくるか見当もつかない

ですが、今日という一日を悔いなく生きていくしかないと思わせてくれた友人からの電話でした。

あっ、そうそう明日にでも、実家にいる母親と父親と妹に電話でも、しーようっと。

第21回ソウルアジア大会

IBC委員長 高橋 辰夫

今年のアジア大会は韓国のソウルで開催されました。奈良クラブからは、林秀彦メン・成子メネット・聖子コメット・杉浦英メン・文子メネット・高橋の6名で参加してきました。（たしか先日の台南ワイズ訪問も同じメンバーだったような・・・？）今を時めく韓国での開催とあって西日本区からは100名以上の参加があったようです。

今年のエルマークロウ賞は、和歌山紀ノ川クラブの永井直前阪和部長が受賞されました。阪和部が受賞した事はとても栄誉な事です。活動にも弾みがつく事と思います。

それからもう一つ特筆すべきことは、IYRに橋崎頼子コメットが選ばれてから1回目のユースコンボケーションも同時に開催され西日本からは9名の参加がありました。若い力は活動に活力を与えるので、来年こそは奈良クラブからもユース参加者が輩出できることを願います。

さて、来年は国際大会が開催されます。今度の大会も今回同様、韓国で8月3日～6日の日程で開催されます。開催地は釜山で慶州が近いので、しばらく出来ていなかった奈良クラブIBCの慶州花郎クラブとの交流を企画しようと考えています。ワイズ活動の醍醐味である国際交流を皆さんで楽しみましょう。





メネットコーナー

メネット会報告

林 成子

◎奈良クラブメネット会のホームページが出来ました
内田メネットが奈良クラブのホームページに組み込んで下さいました。まだこれから充実させて行こうと思います。皆さん一度開いて見て下さい

☆9月30日(金)午前10時 奈良YMCAチャペルにて開催

* * 55周年記念例会でのお手伝いについて

* 卓上のお花とお菓子を用意する

* お土産としてジンジャケーキを作る

10月7日(金)午前9時半～ 教会の厨房にて作業

☆9月のファンド商品

* * ビーズのアクセサリー、* ジンジャケーキ * ジンジャジュース

* * もずく(沖縄産) * ガーゼハンカチ

* お月見うさぎ(縮緬細工) * サヤエンドウのブローチ(縮緬細工) * 手編みアクリルたわし

☆10月役員会に参加 10月24日〔月〕午後7時から 奈良YMCA

☆55周年の準備委員会に参加

10月1日午後2時、10月7日午後7時 奈良YMCA

〈9月例会より素敵なファンドの品が加わりました〉
浜田メネット手作りの縮緬細工です。9月例会にはサヤエンドウのブローチと【お月見うさぎ】と言うテーマで作品を作って下さいました。ススキにお団子そして可愛い甚べさんを着たうさぎさんでした。可愛くて飽きがこなく好評でした。今回買えなかった人は、来月をねらっています。10月例会では【実り】というテーマです。とても楽しみです。

AIDS・日本の現状を聞いて

杉浦 文子

9月のメネット例会は「HIV・AIDS」のことを母親の立場から若い人達には是非勉強して頂きたいと言う 林

成子メネット会長の熱い思いで、大学講師とエイズカウンセラーをされている 榎本 てる子氏をゲストスピーカーにお迎えしました。

恵美奈阪和部長・メネット主査御夫妻、河内クラブのメネットさん達他、大勢のゲスト、ビジターの参加を頂きました。そして病気で休会中の岩本メンが快復され、半年ぶりに出席された嬉しい例会でした。お話の先ずはじめに 先進国の中で、エイズ患者が増えている唯一の国が日本である現実と、最近の若者の性の現状をいろいろ聞かされ、本当に驚きました。又 国が亡ぶ危機感を持って、初めてエイズの意識が高まり、その感染を防いだウガンダの話もされました。日本でも幼い時からの教育が必要で、「命を守るために」学校や家庭で予防することを、真剣に考えていく時が来ていると警告されました。

現実の問題として 感染している事を好きな人に言うには、どれだけ勇気がいるか、その人の人生を変える大きな問題です。その為にも、この病気は夫婦間、学生間で互に向き合い、隠さず話し合っていく事が問われているのです。若者達に 今 私達は危機感を持って『自分自身の体を自分で守る』ために、エイズの正しい知識と感染の怖さを皆さんに伝えていきたいと思いました。

この例会はY'Sの統一プロジェクト“STOP！ HIV・AIDS”に大きな関心をもってワイズメンが取り組んでいく為のステップになったと思います。



奈良ワイズメンズクラ55周年記念例会

記念講演・講演者プロフィール

講演者：森乃 福郎 氏

本 名：山田 信悟

略 歴

最終学歴：同志社大学文学部英文学科卒業

芸 歴：

1972年3月 大学卒業と同時に初代森乃福郎に師事
笑福亭福三の芸名で高座デビュー

2000年10月 二代目森乃福郎を襲名

京都先斗町歌舞練場を皮切りに東京・大阪で襲名披露落語会を開催

翌2001年から京都・大阪で年1回ずつの森乃福郎独演会を開催中

9月役員会

日時；平成17年9月26日（月）19：00～21：00

場所；奈良YMCA チャペル

出席者予定者；濱田、杉浦、佐々木、黒田、平井、林成子メネット、内田、高橋、辻野、林（佑）、与語

1. 10月例会（55周年特別例会）・DBC懇親会について

詳細の準備項目について検討した。再度10月1日（土）14:00から打合せを行なう事とした。

10月7日（金）19：00から最終打合せ

2. 11月例会について

日時；平成17年11月12日（土）午後18時30分～20時30分

場所；なら社会保険センター内「カルナック」

司会；黒田ワイズ

当番；第2班（平井グループ）

※11月5日（土）迄に、連絡網により出席者の把握をすること

卓話者；汲田 克夫先生（大阪教育大学名誉教授・人間学学習会（私塾）主宰）

テーマ；「生涯育ち盛り」

3. 12月例会、1月例会について

①12月例会 12月11日（日）ジョイフルクリスマス 実行委員長 辻野ワイズ

②1月例会1月7日（土）新年例会 実行委員長 林（佑）ワイズ

4. EMC一泊研修について

日時；10月29日（土）～30日（日） 17：30～翌日11：30

場所；生駒山麓ふれあいセンター

実行委員長；杉浦ワイズ

5. ワイズデー「ストップ エイズ講演会」

会長から試案が提案され承認された。

日時；11月6日（日）14：00～16：00

場所；奈良県経済倶楽部会議室

実行委員長；内田ワイズ

6. その他行事の参加予定者について（敬称略）

①阪和部ウエルネスウオーク 10月22日（土）9:00 紀泉わいわい村

杉浦メン・メネット、高橋メン

②阪和部CSシンポジウム 10月29日（土）13:30～16:30 大阪南Y

杉浦、濱田、林佑幸メンと杉浦、林成子メネット

③大阪河内クラブ設立30周年記念祝会・記念講演会 11月13日（日）14：30～19時30分

岩本メン・メネット、内田、佐々木、佐藤、宍戸、

杉浦メン・メネット、高橋、濱田、平井、林成子、林夏代の13名

④阪和部合同メネットの集い 11月26日（土）11:30～14:30

7. じゃがいもファンドについて

11月12日（土）午後に奈良Yに午後到着

購入金額、個数は昨年と同様（岩本ワイズのトラックOK）

8. 「ハリケーン（カトリーナ）」被災者支援について 34,000円 9/15に区に送金済み（ニコニコ会計より）

9. 奈良Yよりの要請

①国際協力募金実行委員候補3名程度（できれば委員長候補も）

委員は、林祐幸、高橋、枝川の各ワイズメンとし、委員長はワイズからは辞退。

②反核平和の集い後援依頼（事務局よりワイズの後援（協力）依頼）

了解済み

10. Yサ予算の支出

与語主事から各事業部の調整した下記の希望が寄せられた。

(1) 卒Y式楯 94,000円

(2) 反核平和の集い 140,000円

(3) パソコン・周辺機器 196,000円

(4) 全国リーダー研修補助 120,000円

以上 トータル55万円

「反核平和の集い」は、3万円とすると決定した。その他は再度検討することとした。

11. EMCについて

具体的な目標 17名を22名に！！

HAPPY BIRTHDAY

内田勝久 8日

与語章浩 10日

岩本二三子 11日

辻野啓一 25日

WEDDING ANNIVERSARY

該当なし

